

第5回技術士制度・試験講習会実施報告

平成27年4月10日
日本原子力学会 教育委員会
技術者教育小委員会

今年も技術士資格取得を目指す受験生を対象として「第5回技術士制度・試験講習会」を開催した。当日は19名の受講者の参加があり、最後まで熱心に受講して頂いた。当日の概要を以下の通り報告する。

1. 日時：平成26年2月21日（土）13：30～17：30
2. 場所：東海大学 高輪キャンパス4号館4102教室
3. 主催：日本原子力学会、共催：東海大学、日本保健物理学会
4. 参加受講者：19名（内学生2名）

5. 講習内容（総合司会：佐々木聡技術士）

(1) 講習会開催にあたって

講習会の開催にあたり、「学生への技術士資格取得に向けたメッセージ」として東海大学工学部原子力工学科 伊藤主任教授から大学の原子力教育の状況と技術資格が教育の延長上に位置する旨、次世代の技術士が育つことを願っている旨のご挨拶を、また「技術士資格取得の勧め、原子力学会における技術士制度への期待」として日本原子力学会 教育委員会技術者教育小委員会 浜崎学委員長から、「技術士資格取得の勧め、保健物理学会における技術士制度への期待」として日本保健物理学会 専門資格委員会技術士WG 近江正リーダーからそれぞれ技術士試験にチャレンジし技術士になることに期待する旨のご挨拶頂いた。



(2) 技術士制度・試験の紹介：丸下元治技術士

丸下技術士から技術士制度と技術士試験について、平成25年度より改正された試験制度のポイントと来年度の変更点を紹介された。



(3) 技術士試験への心構え・体験談

(3-1) 試験受験申込書、業務経歴書[証明書]への心構え・体験談：井上明技術士

井上技術士からは、試験受験申込書、業務経歴書[証明書]には、技術士としてふさわしい項目を記載することや公印を取得する場合時間の余裕を持って取得する等自身の経験等を紹介された。

(3-2) 択一試験への心構え・体験談：河野繁宏技術士

河野技術士からは、1次試験、2次試験の合格率の推移や年齢別合格率の分析結果に基づき、1次試験、2次試験の択一試験の心構えを紹介された。

(3-3) 記述試験への心構え・体験談：神谷栄世技術士

神谷技術士からは、ご自身が受験された経験から自身の具体的な勉強方法（情報収集、方向付け、実施）について紹介された。

(3-4) 口頭試験への心構え・体験談：萩原利宣技術士

萩原技術士からは、ご自身が受験された口頭試験の具体的な対策（試験復元、想定Q&A）や実際の試問（あなただったらどうしますか等）について紹介された。



(4)全体質問：内田剛志技術士、井上明技術士、河野繁宏技術士、神谷栄世技術士、萩原利宣技術士、丸下元治技術士

内田技術士から、今年の試験を中心に最近の出題傾向と対策について解説があった。また、これまでの講義を聞いての質疑応答があり、質疑では、名称独占について、予想問題、資格取得のメリット、良いテキスト、業務の詳細の書き方等の質問があった。主なものを以下に示す。

Q 資格取得によるメリットはあるか？

A1 パブコメや雑誌投稿等、意見発信の際に職業を取って「技術士」と表記することで、採用する側の見る目が変わるようである。

A2 転職・再就職の際の評価の指標となると考える、または実際なった。

Q 2次試験の択一試験の参考になる問題はあるか？

A 原子力学会のHPに模擬試験が公開されているので活用してほしい。

Q 2次試験の回答内容について、業務経験を説明する際の情報の取り扱いはどうなっているのか？

A 試験官には守秘義務が課せられており、試験を通じて得た情報を他用してはならないことになっている。したがって会社の業務に基づいて回答しても構わない。

Q 試験勉強に参考になる書籍は？

A 本日の神谷技術士のプレゼン中の紹介文献の他では、石川迪夫氏の『考証・福島原子力事故-炉心溶融・水素爆発はどう起こったか』が参考になる。

(5)閉会挨拶：丸下元治技術士

講師を担当した技術士を代表して挨拶した。

(6)個別質問、相談コーナー

各講義者に加え、乗物丈巳技術士、亀山雅司技術士、勝田昌治技術士、大門清技術士、根岸孝行技術士、佐々木聡技術士、川上尚志技術士、伊藤友加里技術士が担当した。

受講生と講師が、概要質問、一次試験・若年層向け、設計・建設、運転・保守、核燃料サイクル、放射線利用、放射線防護の各ブースに分かれ、個別の質疑応答を行った。全体質問の間では聞きづらい個人的な相談ができるため、終了時間いっぱいまで質疑応答が続いた。各ブースで出された主な質問は以下の通りである。



※概要質問ブース

1次試験を他部門で受験しても2次で原子力・放射線で受験可能か、選択科目の選定、受験申込での経験記述、論文の訓練や記述の仕方、経歴書の記載方法

※一次試験・若年層向けブース

過去問の情報源、2次試験勉強法、技術士補の登録のメリット

※原子炉システムの設計及び建設ブース

専門用語の記載の仕方、回答の仕方、勉強方法

※原子炉システムの運転及び保守ブース

選択科目の選定、択一問題用産参考書

※核燃料サイクルブース

勉強方法

※放射線利用ブース

今回該当者なし

※放射線防護ブース

選択科目の選定、資格取得の意義、長時間の勉強は必要か

以上